交通事故発生状況（令和８年８月中）

交通事故の特徴

１　発生件数及び負傷者数は増加するも、死者数は減少

令和８年８月末の京都府内の交通事故発生状況は、発生件数2,486件（前年同期比＋130件、＋5.5%）、死者数22人（同比－13人、－37.1%）、負傷者数2,820人（同比＋186人、＋7.1%）です。

２　その他

交通事故死者22人のうち、11人が高齢者です。

亡くなられた方は、自動車乗車中６人、自二車乗車中５人、一般原付車乗車中２人、自転車乗用中が４人、歩行中等が５人となっています。

京都府内の発生状況

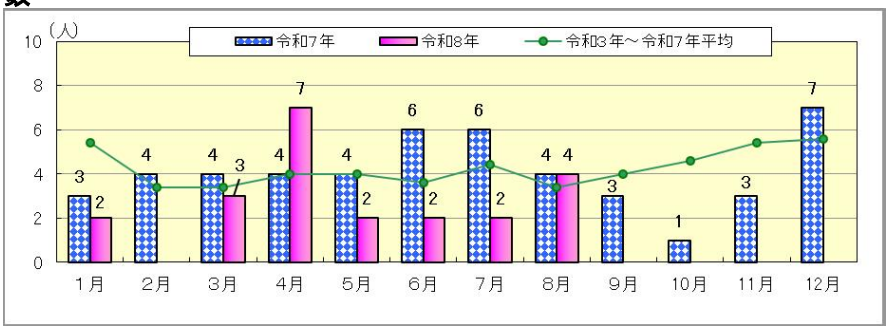
各年８月中

区分／年別	令和６年	令和７年	令和８年	前年同期比	
発生件数	285	288	348	60	20.8%
死者数	5	4	4	0	0.0%
負傷者数	313	323	407	84	26.0%

各年８月末

区分／年別	令和６年	令和７年	令和８年	前年同期比	
発生件数	2,506	2,356	2,486	130	5.5%
死者数	33	35	22	-13	-37.1%
負傷者数	2,834	2,634	2,820	186	7.1%

月別死者数



全国・近畿管区内の状況

全国の状況

令和８年８月末の全国の交通事故死者数は1,549人（前年同期比±０人）です。

神奈川県が86人で最も多く、次いで愛知県の81人、東京都の80人、兵庫県の78人、千葉県の77人の順となっており、京都府の22人は多い方から27番目です。

区分/年別	令和７年	令和８年	前年同期比
死者数	1,549	1,549	0 （ 0.0％）

順　　位	都道府県別	死者数	前年同期比
第　1　位	神 奈 川	86	3 （ 3.6％）
第　2　位	愛　知	81	12 （ 17.4％）
第　3　位	東　京	80	-5 （ -5.9％）
第　4　位	兵　庫	78	18 （ 30.0％）
第　5　位	千　葉	77	4 （ 5.5％）
第　27　位	京　都	22	-13 （ -37.1％）

近畿管区内の状況

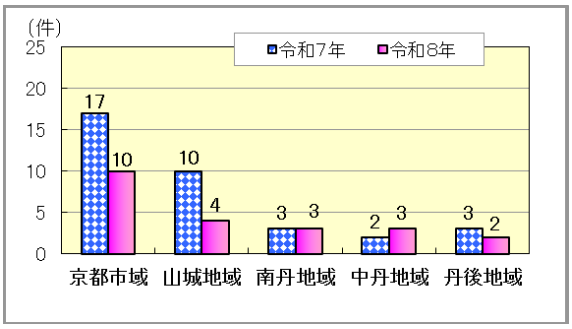
令和８年８月末の近畿管区内の交通事故死者数は、230人（－13人）です。

都道府県別		死者数	前年同期比
近畿管区		230	-13 （ -5.3％）
府県別	滋賀	21	-13 （ -38.2％）
	京都	22	-13 （ -37.1％）
	大阪	69	-7 （ -9.2％）
	兵庫	78	18 （ 30.0％）
	奈良	19	3 （ 18.8％）
	和歌山	21	-1 （ -4.5％）

京都府内の死亡事故の特徴

発生地域別死亡事故件数

令和８年８月末現在、京都市域が10件、山城地域が４件、南丹地域が３件、中丹地域が３件、丹後地域が２件となっています。

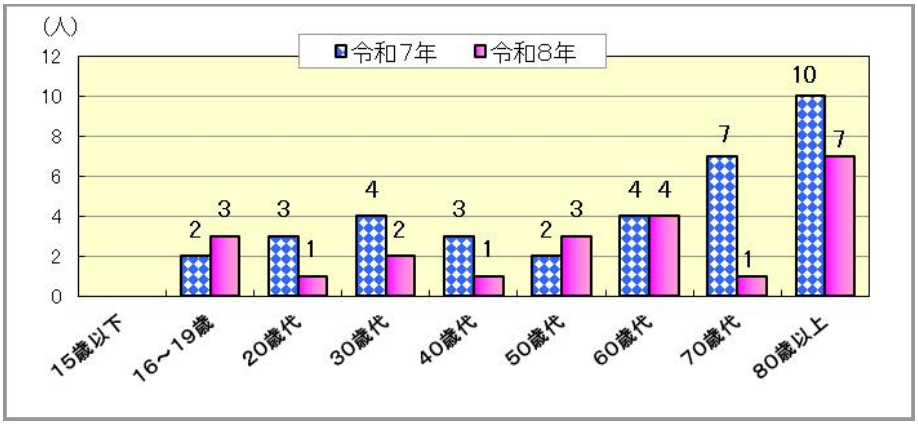


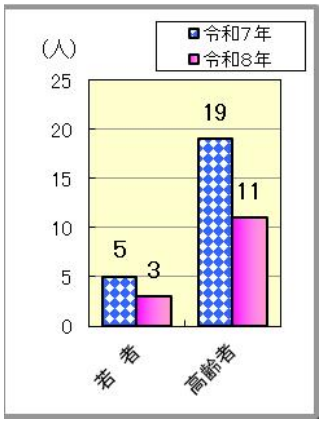
発生地域の内訳（令和８年８月末）

区分	市区町村
京都市域	左京区(3)、下京区(1)、右京区(1)、伏見区(2)、山科区(1)、西京区(2)
山城地域	大山崎町(1)、久御山町(1)、城陽市(1)、木津川市(1)
南丹地域	亀岡市(1)、南丹市(2)
中丹地域	綾部市(2)、舞鶴市(1)
丹後地域	宮津市(1)、京丹後市(1)

年齢層別死者数

高齢者の死者数は11人(前年同期比－８人)で、若者は３人（同比－２人）です。

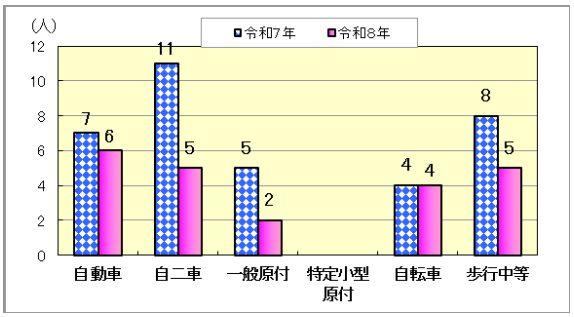




（注）「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。
「若者」とは、16歳から24歳の方をいいます。

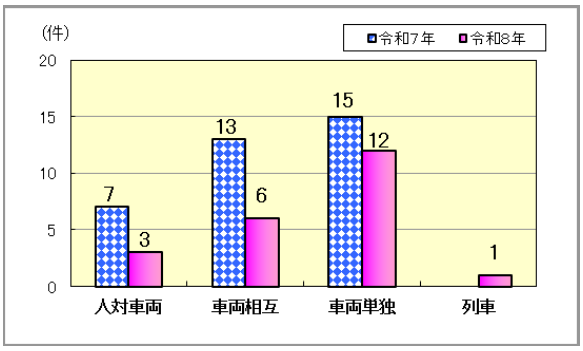
状態別死者数

自動車乗車中が６人、自動二輪車乗車中が５人、一般原付乗車中が２人、自転車乗用中が４人、歩行中等が５人となっています。

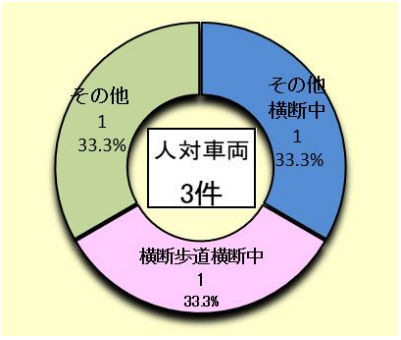


事故類型別死亡事故件数

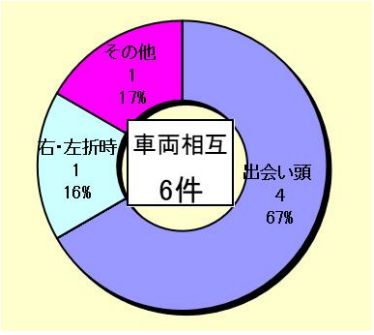
人対車両が３件、車両相互が６件、車両単独が12件、列車が１件となっています。



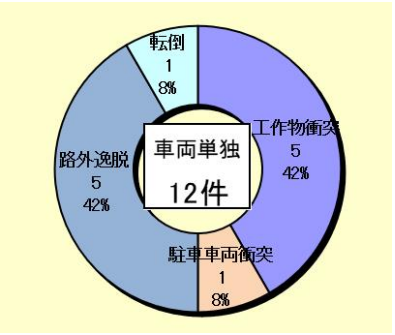
【人対車両事故の内訳】



【車両相互事故の内訳】

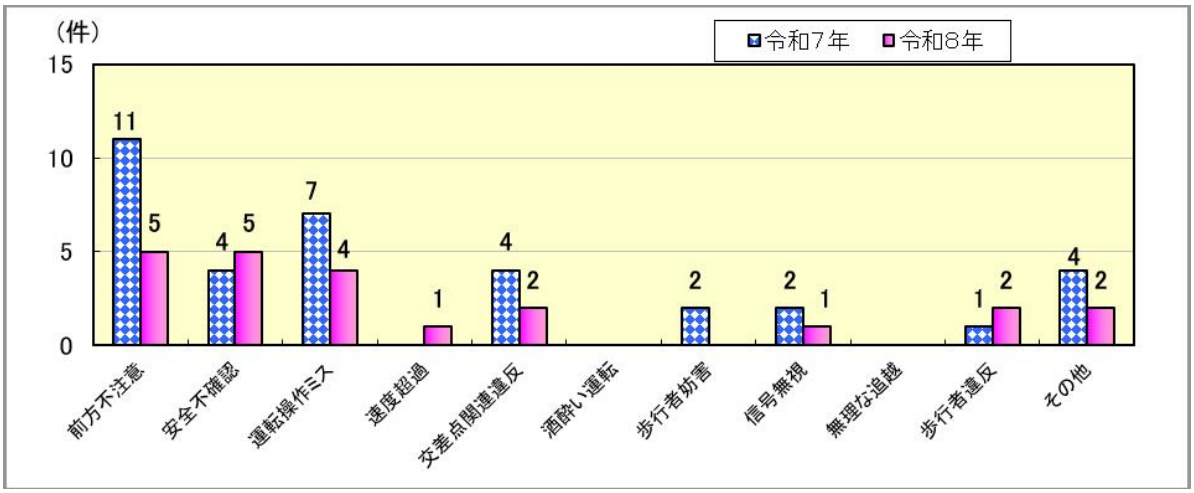


【車両単独事故の内訳】



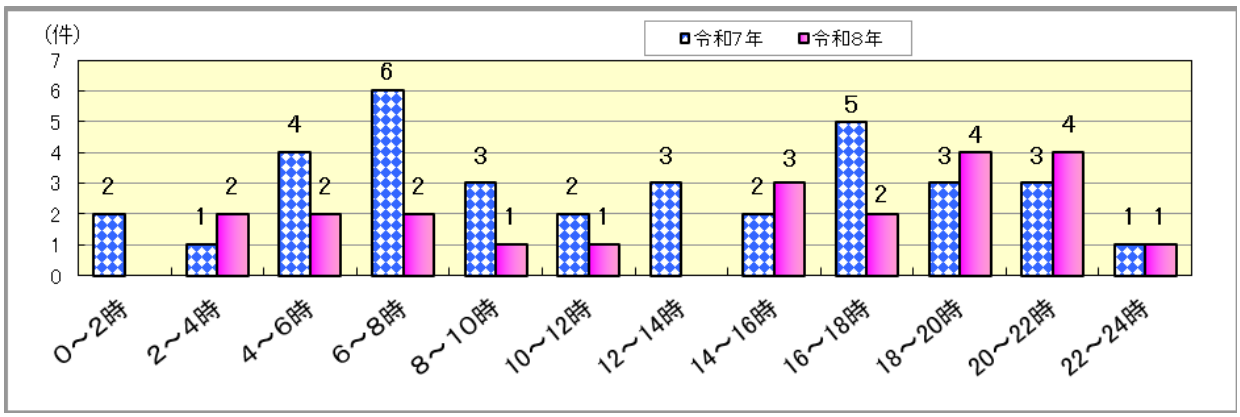
主な事故原因別（第１当事者）死亡事故件数

前方不注意が５件、安全不確認が５件、運転操作ミスが４件、速度超過が１件、交差点関連違反が２件、信号無視が１件、歩行者違反が２件、その他が２件となっています。



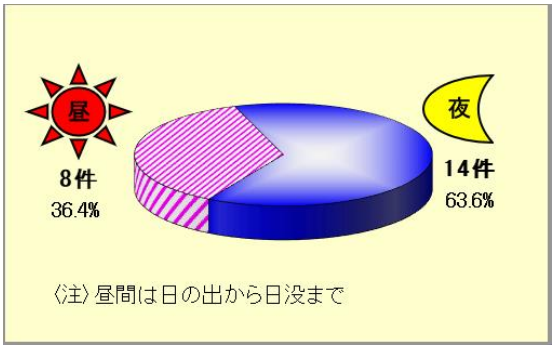
発生時間帯別死亡事故件数

18～20時、20～22時に各４件、14～16時に３件、２～４時、４～６時、６～８時、16～18時に各２件、８～10時、10～12時、22～24時に各１件発生しています。



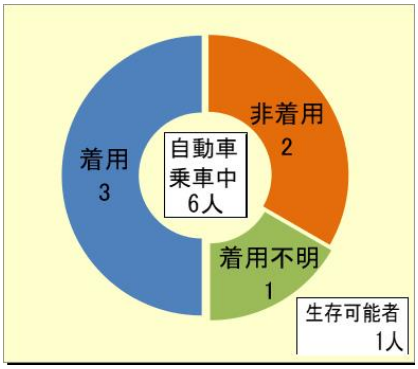
昼・夜間別死亡事故件数

死亡事故は、昼間に８件（前年同期比－14件）、夜間に14件（前年同期比＋１件）発生しています。



シートベルト着用状況

自動車乗車中の死者は６人で、シートベルト着用が３人シートベルト非着用が２人、着用不明が１人でした。



飲酒事故の状況

飲酒運転（第１当事者が原付以上の車両を運転し、酒酔い運転又は酒気帯び運転）による死亡事故は、本年は発生していません。

